



共働・共助を目標に、シルバーのSと、センターのCを組み合わせ、飛躍する人の姿を表わしたマーク。

シルバーだより

# あしなみ

第 121 号

令和8年4月15日

(公社) 塩尻地域  
シルバー人材センター

塩尻市大門四番町7番9号  
TEL (0263) 54-4567



片丘の桃畑と山麓線から望む北アルプス (写真提供 小林明男会員)

地区別懇談会

令和7年度地区懇談会が12月16日の榎川地区から1月31日にかけて12会場で開催されました。

初めに塩尻市役所健康づくり課の保健師さんによる健康講話があり、瀧澤理事長の挨拶に続き事務局より資料の説明がありました。質疑応答では地区ごとに意見や要望がありました。

今年度の懇談会への出席率は41.3%でした。

大切な懇談会です。都合をつけて仲間との懇談会に参加しましょう。



片丘地区



広丘地区

手作りコンニャク教室

1月16日、HAPPYするばあ(女性部会)企画で、女性会員の新規入会や、現会員の交流を目的として料理講習会を行いました。

蒟蒻芋をすりおろして煮詰め、にがりを加えて攪拌、固めてから茹でて灰汁だしまで、手間は掛かりますが完成した蒟蒻は手作りならではのトロトロ感でもとても好評でした。他にサツマイモご飯、人参しりしり、生春巻き、豚汁等も作りました。たくさんさんの料理とおしゃべりで、心も体も満足した一日でした。続けて欲しいとの希望もありますので、これからも新しい企画を提案し、女性会員の交流を深めていけたら嬉しいです。



お正月飾り製作・販売

令和7年度独自事業のお正月飾りの製作を、門松班15名で11月より始めました。門松331基、玄関飾りを95セットと、今年度もたくさんさんの注文をいただきました。

会員の皆さんは、冷たい風が吹きつける中でも、一つ一つを丁寧に整え、心を込めて仕上げました。

12月22日には塩尻市役所と朝日村役場へ門松を寄贈しました。



安全運転講習会

12月1日に当センターの2階会議室において安全運転講習会を開催し、16名が参加しました。

塩尻警察署交通課による講話では、高齢ドライバーに多い事故の特徴や注意点を学びました。

安全運転危険予知訓練、歩行シミュレータ、反射神経測定を体験し、自身の判断力や反応の変化を実感。特に、「まだ来ないと思っただ車が意外に早く到達する」事に驚きの声が上がっていました。

事故は「少しの油断」から起こります。過信せず確認を徹底し、体調不良時は運転を控え、早めのライト点灯や反射材着用も心がけましょう。



大門保育園と門松作り交流



12月16日、大門保育園の年長児と門松班の会員で、門松交流を行いました。この会は平成26年から10年以上続いています。

子どもたちは、門松班の会員と一緒に、組立て作業に興味深く、楽しんでいました。作製した2基の門松は保育園で飾っていただきました。



## 第6次中期計画を策定しました

(令和8年度～令和12年度の5カ年計画)

### 《テーマ》

～地域社会の期待に応える 魅力あるシルバー人材センターをめざして～ 人がつながる。生きがいが見つかる。

この計画は、令和8年度から令和12年度までの5カ年とし、顕在化してきている課題などを踏まえ、今後の事業展開の基本的な方向を示し、具体的な取り組みや目標を明らかにし、地域社会において魅力あるセンターづくりを目指すため策定しました。

今後、この計画を着実に実行していくため、役員、会員及び職員が一丸となって積極的な事業運営を図る必要がありますので、会員皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、第6次中期計画の冊子は、令和8年度総会資料に同封させていただきますので、ご覧ください。

シルバー人材センター  
賠償責任保険の免責金額が  
変わります

近年、全国シルバー人材センターでも多くの損害賠償保険に係る事故が発生しております。特に除草作業中の飛び石事故が多発し、賠償金額も高額となっております。団体保険の財政がひっ迫している状況です。

このような状況のもと、当センターでも保険料の値上げや免責金額の増額が避けられない事となりました。つきましては、令和8年4月1日から草刈り機を使用した草刈り作業に限り下記の通り変更となりますので、ご了承ください。

※会員（作業班等）の負担金額につきましては、理事会で決定されました。詳細は職群班長・責任者に伝達しましたのでご確認ください。



#### 【免責額の変更】

現行10,000円 → 変更後50,000円

# シルバー刃物研ぎ屋さん

ご家庭の包丁などお安く研ぎます！

・包丁450円 ・出刃包丁550円 ・草刈鎌380円 ・刈込み鋏(柄つき)700円 ・剪定鋏500円  
・その他の刃物 別途ご相談(刃こぼれ直し 250円 錆び取り200円)

### 定例開催 シルバー事務所

開催日：4月から11月までの  
原則、第2と第4月曜日

令和8年

- 4月 13日(月)・27日(月)
- 5月 11日(月)・25日(月)
- 6月 8日(月)・22日(月)
- 7月 13日(月)・27日(月)
- 8月 10日(月)・24日(月)
- 9月 14日(月)・28日(月)
- 10月 13日(火)・26日(月)
- 11月 9日(月)・30日(月) (年内最終回)

受付窓口：

塩尻地域シルバー人材センター事務所  
(下大門信号から平出遺跡方面に向かい左側すぐ)

受付時間：午前8時30分～11時



### 地区開催 各地区出張

開催日・場所 注)外部開催は予定のため変更もあり  
令和8年

- 4月 21日(火) 塩尻市広丘支所  
「えんてらす」
- 5月 2日(土) JA新鮮市場ききょう
- 6月 2日(火) 朝日村中央公民館
- 8月 18日(火) 塩尻市吉田支所
- 9月 8日(火) 朝日村中央公民館
- 10月 17日(土) 塩尻東地区センター  
(文化祭に合わせ9:30～14:00)

受付時間：午前8時30分～11時  
最終の受渡し：正午を超える場合は、  
シルバー事務所で保管します。

当シルバー人材センターのホームページでも  
案内されています。右のQRコードにかざして  
いただくとTOPページから参照できます。



お問い合わせは：電話 54-4567 公益社団法人塩尻地域シルバー人材センター 塩尻市大門四番町7番9号

新しい仲間です

令和7年12月19日(日)  
令和8年3月18日までに入会された皆さん

- 加藤 壽子 (大門1班)
- 高木 裕子 (大門2班)
- 野口 秀子 (大門2班)
- 生田 光昭 (大門3班)
- 塚田 香美枝 (広丘1班)
- 野澤 京子 (広丘3班)
- 小澤 一夫 (高出1班)
- 竹野 千里 (高出1班)
- 上田 哲也 (高出2班)
- 久保田 清志 (宗賀2班)

退会された方

お疲れ様でした

- 久保 喜美子 (大門1班)
- 塩原 勇司 (大門3班)
- 原 明美 (大門3班)
- 中島 憲子 (塩尻東3班)
- 古田 和彦 (塩尻東3班)
- 古田 むつみ (塩尻東3班)
- 竹内 泰斗 (広丘2班)
- 高木 幸男 (広丘3班)
- 作道 宏子 (高出1班)
- 山下 ケエ子 (宗賀1班)
- 青木 清子 (樫川班)
- 大槻 よしみ (朝日班)
- 小林 金光 (朝日班)

お悔み

心からのご冥福をお祈り申しあげます

- 柳 博様 (高出1班)
- 中山 良雄様 (広丘1班)

お知らせ

第16回定時総会開催のお知らせ

日時 5月28日(木)  
午後1時30分  
場所 塩尻総合文化センター講堂  
是非、ご出席をお願い致します。

▼会員委託料(配分金)の振込日について

会員委託料(配分金)の振込日は次の通りです。

- 4月15日(水) 7月15日(水)
- 5月15日(金) 8月17日(月)
- 6月15日(月) 9月15日(火)

\*派遣給与は月末の銀行営業日に振込となります。

▼会費納入について

◎6月振込(5月分) 会員委託料から、令和8年度の会費を天引き致します。

会費に満たない会員委託料金額の方や未就業の方、派遣給与のみの方は銀行振込用紙のついた「会費納付依頼書」をお送りします。お手元に届きましたら銀行振り込みか事務所へお持ちください。

口座振替や自動引き落としではないのでご注意ください。

人事異動

退職 3月31日付  
長澤 卓彦

大変お世話になりました。

採用 4月1日付

派遣コーディネーター  
川村 豊

就任挨拶



派遣  
コーディネーター  
川村 豊

シルバーのお仕事を通じて、地域に貢献をされてこられた会員のみなさま。みなさまの豊富な知識・経験を教えていただきながら、お役に立てるよう努めてまいります。よろしく願いいたします。

郵送物について

Smile to Smile の登録はお済みですか?

令和7年4月からチラシなどの配布物や配分金明細書は、Smile to Smile で送っています。

Smile to Smile を登録されていない会員はぜひ登録をお願いします。

編集後記

昨夏は物凄い暑さに閉口した。浅はかな素人の考えで、今冬は暖冬になるのではと思っていたが、三重大学教授が夏に言っていた。「今冬は豪雪になりますよ。北極圏の水が融けるその影響で偏西風の蛇行による結果が…」大当たりでした。日本海側は記録的な豪雪に見舞われ、逆に太平洋側は水不足、各地のダムで渇水の恐れが高まっていた。地球温暖化による気候変動が確実に押寄せている。

さらに、円安に株高、物価高騰に家計は悲鳴、特に年金受給者と貧困層は打つ手が無い。抗う術もない。出生率は下がりつぱなしで対策なんてないのかもしれない。江戸時代の人口三千万人、殆どが農民、自給自足で楽しく暮らしていたらしい。日本国はこの先どうなっていくのだろう。

編集委員

- 中嶋 勝義
- 宮尾 國春
- 小林まち子
- 横山 真一
- 青木 弘貴

